



第8回は菅馬場の緑豊かな丘陵にある南菅小学校を訪問し、飯沼校長先生にお話を伺いました。昭和60年4月開校。今年度は35名の新入生を迎え、233名の児童が在籍しています。

多くの外部ボランティア講師を迎えていて、平成29年度から、5年生は三沢川でガサガサ体験をしています。「三沢川で鮎が獲れるんですよ」とうれしそうにおっしゃられた川崎市出身の飯沼校長先生にとっても胸躍る授業のようです。教室でお話を聞いて、春&秋には三沢川で実習。さらに小学校に持ち帰って産卵を目指しているとのこと。

その他にも代表的なものとして、6年生の田植え、稲作、大根の収穫などの農業体験。4年生の里山体験、2年生ののらぼう菜の苗植え、収穫などさまざま行われています。このような日常の出来事は「けやっきーブログ」に掲載され、頻りに更新されています。一度ぜひご覧ください。

自然が豊かで、穏やかな時間の流れる恵まれた環境にある南菅小学校では、学校教育目標となっている「心身ともにすこやかで思いやりがあり、調和のとれた児童の育成～心が通い合う子どもたちをめざして～」に向かって、素直な温かい心を持った子がたくさん育っています。

(記事:森)



三沢川のガサガサ体験



田植えなどの農業体験



のらぼう菜の収穫体験

【けやっきーブログ】 <http://www.keins.city.kawasaki.jp/2/ke209201/keyaki-blog/31zenki/31zenki.html>

多摩区の明日に向かって

第7回 横浜生田(東三田工区)の専修大学付近の整備工事について

現在、工事が進められている横浜生田(浄水場通り)の専修大学付近について、この工事を担当されている川崎市北部都市基盤整備事務所から説明を受けました。

この箇所は長沢浄水場より生田根岸跨線橋に向かって急な下り坂でカーブがきつい区間であり、また道幅が狭く歩行者の通行が困難な箇所です。大雨になったとき、道路に多量の水が流れ込み、車にとって危険な箇所でした。この状況を改善するため現道7メートルを18メートルに拡幅し歩道を整備するのがこの工事の目的です。



そして、拡幅するために

谷側に新たな地盤を構築し、山側を削り擁壁を建設するという大規模で難易度の高い工事であるため、かなりの期間を要しました。5年前の2014年に着工し谷側を造成、その後山側の擁壁建設、歩道の整備等を行い2020年3月までに完成の予定です。完成後は歩行者、車が安全に通行できるようになり、また新たにバス停用のスペースが設けられることにより、車の通行がスムーズになることが期待されています。



(文:矢野)

このシリーズでは、現在多摩区内で進行中、または進行予定のプロジェクトを随時取り上げて行く予定です。

平成から令和へ、記念すべき元年第1号の編集に携われたこと、うれしい限りです。

そんな中、過日多摩区内で悲惨な事件が起き、とても悲しく驚きました。地域が一環となって助け合いながら見守っていかねばと痛感しました。

「まちづくり」はいろいろな意味で大事なポストを担っていると…。皆さん、協力しあいましょう。(小澤)

多摩区まちづくり協議会へのご意見、ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570

多摩区役所地域振興課まちづくり推進係

電話 935-3148 FAX 935-3391

メール 71tisin@city.kawasaki.jp

ホームページ <http://tamaku-machikyoo.com/>



私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS

2019年
(令和元年) 6月

64
号

多摩の風景



平成31年3月30日(土) 登戸駅北口の区画整理地にて、

登戸宿場市が開催されました!



平成31年3月30日(土) 登戸駅北口の区画整理地にて、登戸宿場市が開催されました。

小田急電鉄をはじめ地元店舗の出店、まちづくり意識調査、登戸の景観や生活の変遷、路上チョークアートなど、道行く人が楽しめ、まちづくりに参加できる催しが開催されました。

4月1日に区画整理地が地権者に返還され、これから新しく建物が続々と建設されていきます。地元に住む方々がどんな街になるのか注目する中、人が集うイベントが担う役割は、地元住民の願いを形にする重要な場であると感じさせる—そんなイベントであったように思います。(担当:加藤)

活動 登戸そだて隊の取り組みについて (登戸そだて隊 会長 高山康司さん)

「登戸」と聞いて皆さんはどんなイメージを思いかべますか?

川崎市北部に位置する多摩区、その拠点でもあります「登戸」におきましては、江戸時代から津久井街道の登戸宿として栄え、語源の一説では「出世(登城)の道の第一歩=登る戸」と言われるほど縁起が良い文化がございます。現代においても南武線・小田急線が交差し、都心まで約20分程という交通至

便な登戸駅は、多摩川にも最も近い駅としても利用され、「暮らしやすく、自然も豊富な街」となっております。

近年では、登戸駅周辺エリアの区画整理事業により、更なる発展が期待される一方、この様な「登戸」の歴史的背景を伝え、未来へ育もう!という目的を掲げ、有志による「登戸そだて隊」を2017年3月に発足致しました。私達は、一個人と街育で活動が、もっと身近なものになってほしいと考え、市民参加型の催し(登戸宿場市)を運用しています。

【ホームページ】 <https://www.noboritosodatetai.com/>

多摩区まちづくり協議会 まちづくり TOPICS

多摩区まちづくり協議会が内外で行っている
さまざまな活動の紹介や、身近なまちの情報
などを、トピックス仕立てでお届けします！

【まち協ホームページ】
<http://tamaku-machikyo.com/>

令和元年度総会を終えて

報告：葛生会長

5月27日(月)18時から多摩区役所において、「令和元年度多摩区まちづくり協議会総会」を開催し、委員37名のうち26名の方にご出席いただきました。総会では、平成30年度の活動、会計、会計監査について、また、令和元年度の事業計画、予算について報告させていただきました。

総会終了後、市の「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」について、また、それを受けてソーシャルデザインセンターの試行開設について、区から説明がありました。さらに、今後はソーシャルデザインセンターが中間支援機能等を担っていくことにより、当協議会と機能が重複するなどの理由から、第6期が終了す

る今年度末をもって当協議会を発展的解消することを区として決定した旨事務局から報告がありました。

当協議会が今年度末をもって発展的解消されることは誠に残念でございますが、残り約1年、これまでどおり区民、市民活動団体の皆さまと連携・協働を図り、まちカツ!、多摩★まちCafé、多摩★まち大学、多摩エコスタイルプロジェクトの環境啓発活動等に積極的に取り組んでまいりますので、引き続き皆さまよりご協力・ご支援を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。



ドラえもんが 小田急線登戸駅にやってきた!

記事 加藤

作者の藤子・F・不二雄先生が多摩区在住だったこと、そしてドラえもん作中のロケーションが多摩区各所であった由縁もあり、川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムの協力のもと、最寄駅の一つである小田急線登戸駅の壁や駅名標などがドラえもんデザインになりました。

利用者からは「かわいい」「癒される」「行きたいところに連れていってくれそう」と好評です。快速急行の停車で便利になったことに加え、利用する楽しみも増え、ますます登戸のまちが好きになりました。



(c)Fujiko-Pro・2011 Fujiko-Museum

「令和元年 狛江・多摩川花火大会」開催!

情報

多摩川対岸の狛江市で、大正時代からつづく歴史ある花火大会が開催されます。

間近にあがる約5,000発の花火は迫力満点です。多摩区側にも一般観覧エリアのほか、ゆったり観覧できる有料のイス席も設けられます。間近でご覧になられたことのない方もぜひ足を運んでみてください!



日時：8月7日(水)18時30分～20時20分 ※荒天等中止
打ち上げ場所：狛江市多摩川緑地公園グランド
主催：狛江市観光協会(事務局：狛江市地域活性課内)
電話：03-3430-1111(代表)

エコポイントカードの 利用が伸びています 本多代表

記事

2019年4月から民家園通り商店会と生田中央商店会において運用が始まり、登戸東通り商店会と区役所通り登栄会商店街と合わせて4商店会で利用されています。エコポイントカード(※)からいろいろな情報がわかります。例えば、生田中央商店会では金券に引き換えられたカードが1年間で1,120枚になりました。利用者の80%強が女性ですが、20代から80代まで広く使われています。参加店全体で利用されており、2～3店舗で買い回りされていることや利用者の多くは商店街のご近所の人であることなどがわかりました。今後こうした情報が商店街の活性化等に役立つことが期待されています。

※エコポイントカードとは店のエコ(例えばレジ袋を断る等)に協力して20ポイント貯めると100円の金券に引き換えることができるカードです。

多摩区健康フェスタ 2019

記事 小澤

人生100年時代と言われるながら、令和元年がスタート。誰もが健康に生活できる明日への希望の道を望んでいます。「多摩区健康フェスタ」は子どもから大人まで「健康」について学びながら楽しく参加できるイベントです。

会場内には、様々な情報が展示されており、健康相談をはじめ、健康チェック(脳年齢、血管年齢、骨健康度測定他)・各体操・食育体験などたくさんのコーナーがあります。また、スタンプラリーも実施されています。この機会にご自身の健康度をチェックしてはいかがでしょうかですか。



日時：9月15日(日)10時～14時半
場所：多摩区役所1階 地域みまもり支援センター(福祉事務所・保健所支所)

平成30年度まちカツ!参加団体紹介 療育ねっとわーく川崎 CafePOP!

記事 矢野

向ヶ丘遊園駅から徒歩3分の場所に昨年7月オープンしたCafePOP!、月～木・土曜日の11時から15時、毎日違うスタッフがおもてなししています。大きめのベットや車イス用トイレ、小さな赤ちゃん用スペースもありますので、どなたでも安心して利用できます。飲み物(¥100～)をご注文いただければ食べ物、離乳食など軽食持ち込み可です。みなさんの憩いの場となるよう、のんびり、ゆっくり営業しています。このスペースではウェルカフェ(土曜日)、トワイライトPOP!(不定期、金曜日の夕方)などのイベント、またレンタル小箱スペースもありますので、ぜひ一度覗いてみてください。



【NPO法人療育ねっとわーく川崎】<https://rond2981.jimdo.com/>
【CaféPOP!】<https://rond2981.jimdo.com/事業内容-1/cafepop/>

自然災害に対する 正しい予備知識を!

記事 児井

自然災害により予想される被害については、さまざまな情報が飛び交っていますが、ご自宅や勤務先の危険度について確認することは大切なことです。多摩区では洪水ハザードマップと土砂災害ハザードマップを配布しています。また、9月1日(日)には

下布田小学校で多摩区総合防災訓練が開催され、避難や救護活動など災害に関連するさまざまな体験をすることができます。

ぜひご参加ください。

【お問い合わせ】多摩区役所危機管理担当 電話044-935-3146



歌声喫茶

記事 児井

2016年12月より毎月開催。2018年5月から中野島小学校音楽室で開催しています。

季節の歌や懐かしい歌をナビゲーターのリードでリクエストに応え、プロジェクターの歌詞を見ながらピアノ伴奏で歌っています。

歌好きの方だけでなく、どなたでも参加大歓迎です♪

※第3金曜日
(18時～20時)開催。
【問合せ】
森明乃 090-1665-2790



小沢城址

記事 伊藤

鎌倉時代、多摩川沿いの丘陵には山城が多く、小沢城もその一つで天然の要害として条件を備えており、各方面を見渡せる重要な拠点でした。稲毛三郎重成の子で小沢小太郎がこの地域を支配していたと考えられています。

現在、城跡には空堀、物見台と思われる場所が残っており、また、特別緑地保全地区に指定されています。

多摩自然遊歩道のコースの途中にありますので、近くにある薬師堂も併せて、ぜひ訪ねてみてください。



区内のおすすめイベント情報(7～9月)

- かわさき色輪っかつなぎ2019
7/7(日)13時～ @ニヶ領せせらぎ館 河川敷
- 夏休み!多摩区エコフェスタ
8/2(金)10時～ @多摩区総合庁舎1階アトリウム 他
- 生田緑地サマーミュージアム
8/18(日)11時～ @生田緑地
- アトリウムコンサート
8/21(水)12時～ @多摩区総合庁舎1階アトリウム
- 区民体カテストのつどい
9/1(日)9時30分～ @多摩スポーツセンター
- 生田緑地ピクニックデーイベント2019
※ピクニックコンサート同日開催
9/16(月・祝)11時～ @枳形山展望台広場
※イベントの内容は変更になる場合がございます。